

■沿線まちづくりの方向性

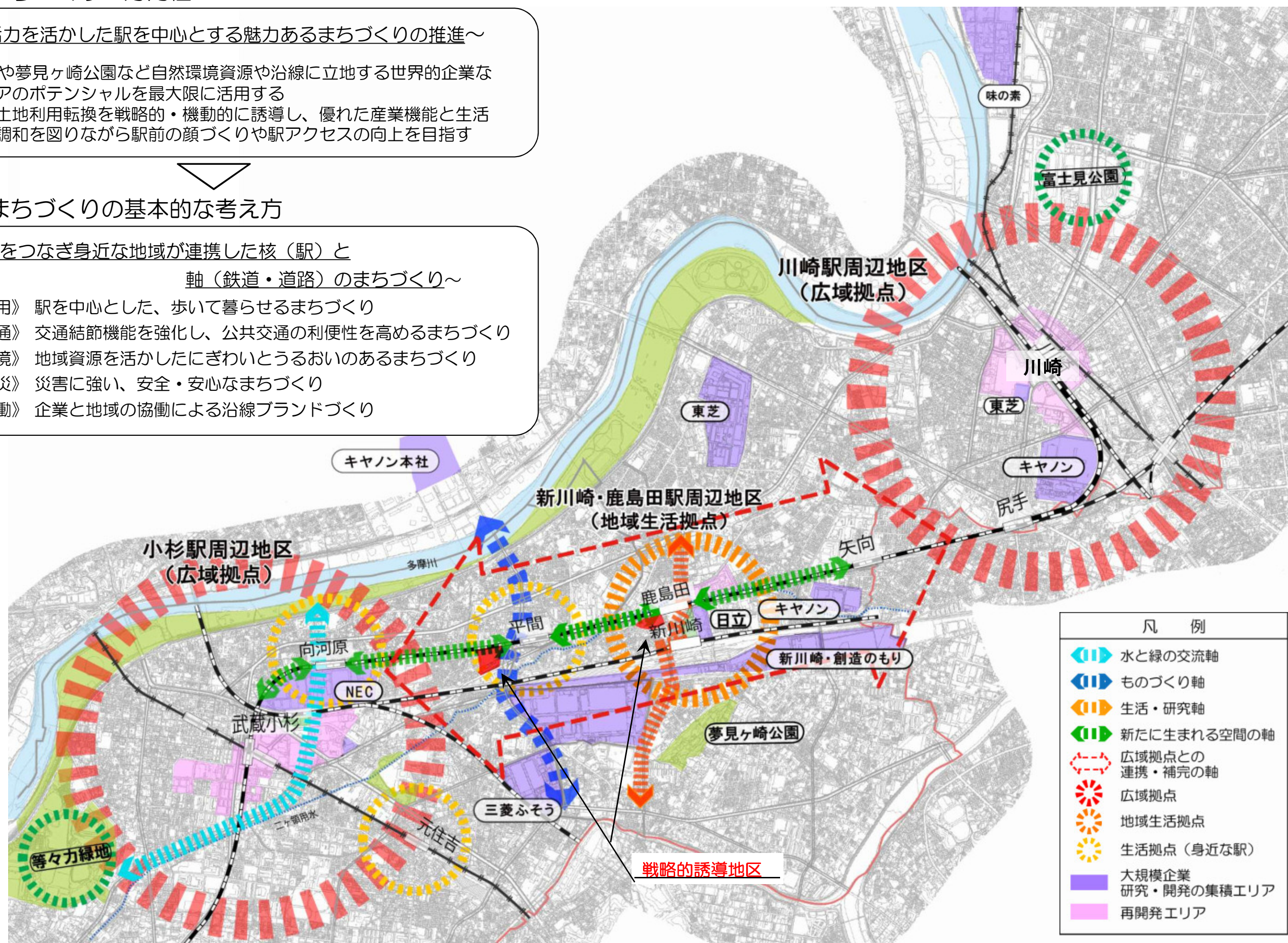
～民間活力を活かした駅を中心とする魅力あるまちづくりの推進～

- 多摩川や夢見ヶ崎公園など自然環境資源や沿線に立地する世界的企業などエリアのポテンシャルを最大限に活用する
- 沿線の土地利用転換を戦略的・機動的に誘導し、優れた産業機能と生活環境の調和を図りながら駅前顔づくりや駅アクセスの向上を目指す

■沿線まちづくりの基本的な考え方

～拠点間をつなぎ身近な地域が連携した核（駅）と軸（鉄道・道路）のまちづくり～

- 《土地利用》 駅を中心とした、歩いて暮らせるまちづくり
- 《交通》 交通結節機能を強化し、公共交通の利便性を高めるまちづくり
- 《都市環境》 地域資源を活かしたにぎわいとるおいのあるまちづくり
- 《都市防災》 災害に強い、安全・安心なまちづくり
- 《協働》 企業と地域の協働による沿線ブランドづくり



- ・連続立体交差化と併せて行うことで、事業効果をさらに高める取組が関連事業です
- ・今ある道路(既存ストック)を賢く活用しながら、新たな道路を厳選して整備することで、駅アクセスの向上、沿線地域の連携強化などを図ります

《道路整備の一般的な目的・視点》

駅アクセス向上や地域の成長を支えるみちづくり
(成長・活力)

安全安心で誰もが利用しやすいみちづくり
(安全・安心)

環境に配慮したみちづくり
(環境・エネルギー)

避難路・輸送路など災害に強いみちづくり
(防災)

地域コミュニティの活性化に資するみちづくり
(魅力・暮らし・福祉)

連続立体交差事業

《連立事業と併せて期待できる効果》

交通円滑化・駅アクセス向上

乗り継ぎ利便性の向上

バリアフリー・ユニバーサルデザイン

交通事故の抑止

緑空間の創出・沿道環境の向上

低炭素・省エネ

避難所への円滑な避難・物資輸送

延焼防止空間・オープンスペース確保

多世代交流の促進・賑わいの創出

地域コミュニティの醸成

《取組(例)》

都市計画道路整備



駅前・駅間空間整備
(バスと鉄道の乗り
継ぎ利便性の向上)



歩行者・自動車・
自転車の動線分離



道路照明LED化

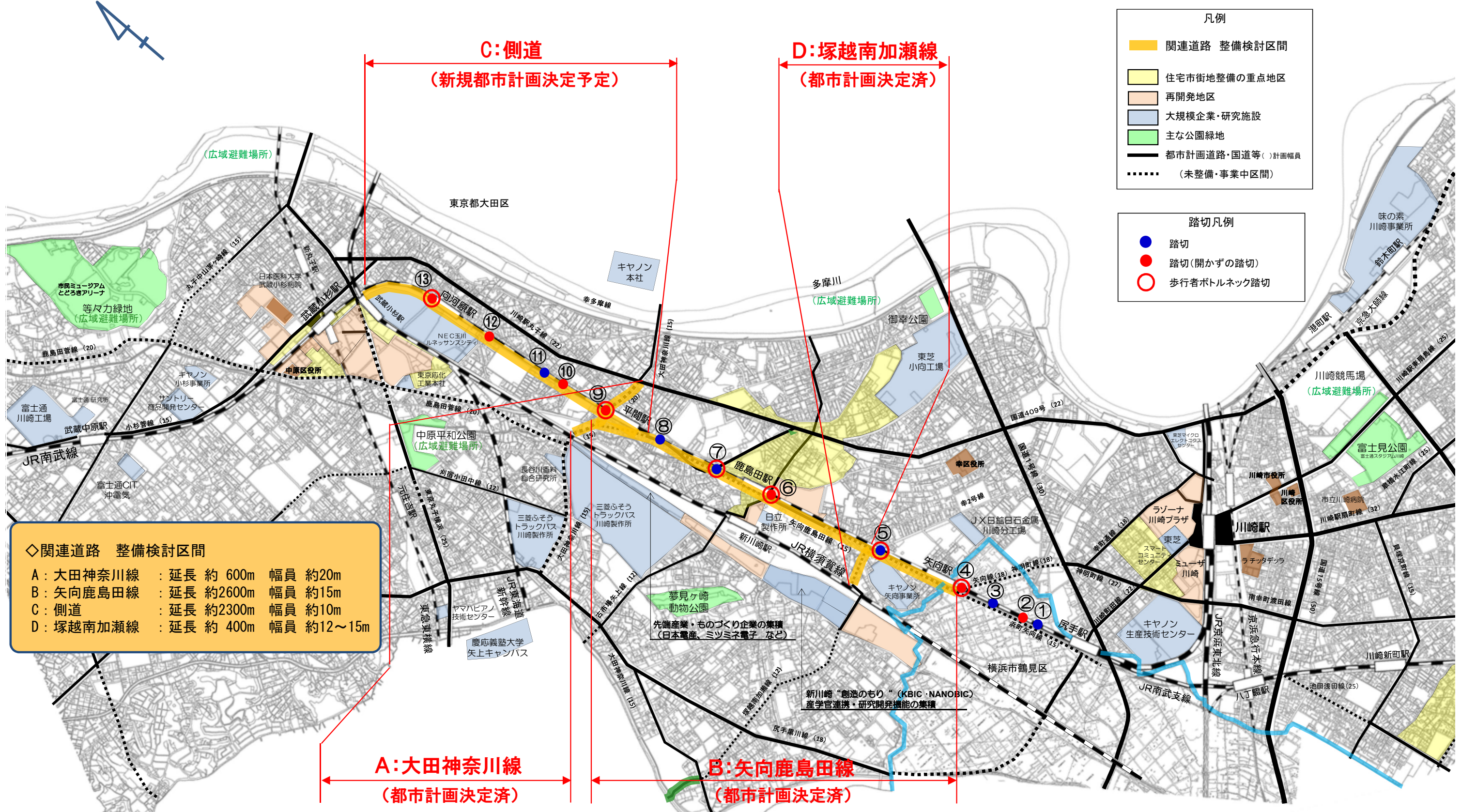


沿道コミュニティ
スペースの確保



駅アクセスの向上・沿線地域の連携強化・既存ストックの活用
(尻手駅〜武蔵小杉駅間)

連続立体交差事業の効果をもさらに高める取組(関連事業)について



A: 大田神奈川線: 延長 約600m、幅員 約20m
 役割: ・都市間連携促進
 ・駅周辺の回遊性、にぎわいの確保
 ・自転車レーンを設置

B: 矢向鹿島田線: 延長 約2600m、幅員 約15m
 役割: ・地域内ネットワークの強化
 ・駅周辺の回遊性確保
 ・自転車レーンを設置

C: 側道: 延長 約2300m、幅員 約10m
 役割: ・地域内ネットワークの構築
 ・自動車の通行を抑制する道路

D: 塚越南加瀬線: 延長 約400m、幅員 約12~15m
 役割: ・矢向駅と新川崎駅間の通行環境改善
 ・自転車のピクトグラムを設置

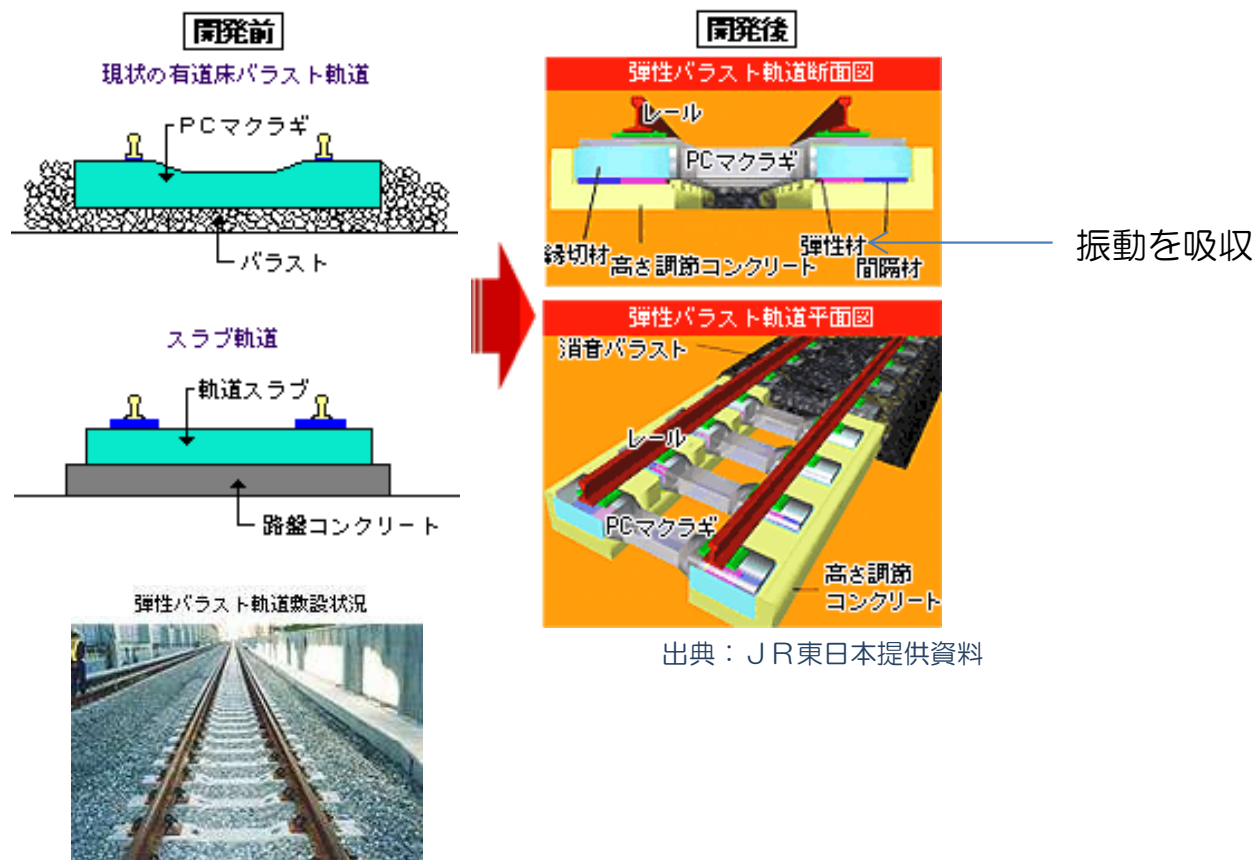
(※幅員等については、交通管理者との協議等により変更する場合があります)

・これまでの連続立体交差事業で行われている、環境配慮の主な取組例を以下に示します

◇環境配慮の取組・考え方について

列車の走行に伴う騒音・振動

- ・レール継ぎ目音の削減 ⇒ ロングレール化
- ・騒音振動対策 ⇒ 弾性バラスト軌道の導入・レールの重軌条化
(重量レールの採用によりレールの狂いが少なくなり、列車の走行性が向上し、騒音振動が低減)



地下水の流動阻害、地盤形状の変化や残土の発生

- ・地下水遮断、地盤沈下の低減 ⇒ 地下水位調査、地質調査の実施
- ・残土量の削減 ⇒ 残土量が少ない工法の採用や設計を工夫



地質調査により、地盤状況を正確に把握

工事中の対策

- ・工事車両の運行経路 ⇒ 通学路を極力避けた計画とし、通学路を使用する場合は、交通誘導員を配置して安全確保を図る
- ・建設機械 ⇒ 排出ガス規制適合車や低騒音、低振動型を使用する
- ・イメージアップ ⇒ 沿線の生活環境への影響の低減、地域への社会貢献に配慮し、工事中の仮囲いなどを工夫

電波受信、日照、景観

- ・電波受信 ⇒ 必要な保全対策を適切に実施
- ・日照 ⇒ 沿線の住環境へ与える影響の低減に資するまちづくり側道を設置
- ・景観 ⇒ 駅舎等は地域の景観と調和したデザインとし、緑化にも努める



京浜急行 大森町駅～梅屋敷駅間



近隣の小学校の作品展示



工事進捗状況の見える化

これらの環境配慮の取組を適切に講じることにより、周辺に与える環境影響の回避、低減を図ります